

岩手県 高校入試情報

令和7年度岩手県入試の全体傾向

- 入試問題の構成と特色
- 大問数は例年通り12問，小問数は昨年と同じく25問。
 - 大問1～5，8，9はそれぞれ独立した小問や小問集合。大問6は箱ひげ図，大問7は確率，大問10は1次関数の利用，大問11は関数 $y=ax^2$ ，大問12は三平方の定理を含む空間図形の問題であった。
 - 作図，理由の説明，過程も書く連立方程式の利用，合同の証明など記述問題も多く出題された。
 - 基本的な内容が十分に理解できているかが幅広い範囲で問われているため，しっかりと練習量をこなしておきたい。

★岩手県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■ 証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 合同の証明」(p. 82～83)，「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p. 96～97)で，証明のポイントや，証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
- また，「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p. 182～183)で，集中強化できます。

■ 関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について，グラフを使って考えたり，関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

新研究で対策！

- 整理編単元15 1次関数② B問題 (p. 81) や，「変化のようすに注目！図形上の動点を考える問題」(p. 180～181)で，入試によく出るパターンに取り組むことができます。

基本的な内容から標準的な問題が多いので，時間配分に気を付けて，わかる問題から解きましょう。



★岩手県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式				
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●			●
	2年内容	式の計算				
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方			●	●
		三角形	●	●	●	●
		平行四辺形	●	●	●	●
		確率	●	●	●	●
	3年内容	データの比較と箱ひげ図		●	●	●
		式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
出題形式別の傾向	大問数	大問数	12	12	12	12
		小問数	22	22	25	25
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	1
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1		1	

★新研究で出題した岩手県の入試問題(令和7年度)

p.31大問1(2),p.37大問1,p.69大問1,p.81大問4,p.131大問1,p.175大問3,p.186大問2